

北薩の輝き

一歩踏み出す北薩の教育

北薩教育事務所便り

平成27年度 第4号12月7日発行
所在地：薩摩川内市隈之城町228-1
☎：0996-20-8771
fax：0996-25-3095

当事務所HPでは、管内で開催された研修会や事業等を紹介しています。

『家庭学習』について思うこと

北薩教育事務所長 牧 浩寿

「指導と評価の一体化」という言葉は、私たち教師の頭を惑わす。そして、どうすれば指導と評価が一体化した授業が展開できるのか悩む。

次のように考えてみてはいかがだろうか。「その日の授業で学んだことを理解できなかった子供を、そのままの状態的家庭に帰さないようにする。」しかしながら、学級という集団は、能力的な個人差もあれば、理解力・判断力の個人差もある。むしろ、個人差のある集団が学級そのものであろうと考える。そのように考えると、全ての子供に等しく学力を付けることは至難の業である。

私たち教師が行う日々の授業は、本当に尊い営みである。一単位時間の授業を行うために、様々な教材研究を行い授業に備える。そして、様々な指導法を駆使して子供の学力向上に迫ろうとする。ただ、先ほども述べたように、全ての子供に等しく学力を付けることは、本当に難しい。

そこで、下に記したことを提案したい。それは、家庭学習を保証するということである。そのことにより、少なくともその日に行った授業内容について、私たちは説明責任を果たすことができるのではないかと、子供の学力向上に資することができるのではないかと、そう思うのである。

実際の実践については、各学校の実態によって工夫していただきたい。そして、継続して実践することにより、一人でも多くの子供が、明るい表情で積極的に授業に臨んでくれることを願ってやまない。

『北薩タイム』 ～子供をより確かな家庭学習へと導く時間～

1 ねらい

その日に学習した内容を振り返らせ、家庭に帰ってから「何を勉強すればよいか。」ということを明確にすることにより、家庭学習の習慣化を図るとともに、日々の授業で学習したことの定着を図る。

2 実施方法

帰りの会の時間等に、「北薩タイム」を5分程度設定する。

3 具体的な実施内容(例)

- ① その日の授業の教科書やノート、プリント(テスト類を含む)などを机に出す。
- ② 教科書やノート、プリントなどをもう一度見直ししながら、その日の授業で何を学習したのかを振り返る。
- ③ 授業で分かったこと、分からなかったこと、自分が家庭で学習しなければならないことを各自が整理・確認する。
- ④ 家庭学習の見通しをもち、生活ノート等に家庭学習についての計画を記入する。
(家庭学習の開始時刻、予定時間、内容等)



○ その他

- 1 「北薩タイム」という言葉を定着させ、その言葉の響きから、家庭学習の重要性や必要性などを、子供はもちろんのこと、保護者にもイメージさせたい。
- 2 学校の実情に応じて、余裕のある「帰りの会」の時間確保に努めていただきたい。時間確保が難しい場合は、運営の在り方を工夫することにより、「北薩タイム」を位置付けていただきたい。

指導方法の改善を目指して

風は北薩から

長島町立川床小学校

学力向上〔国語〕（地区研究指定校）

公開日：10月23日（金）



〈研究テーマ〉
読む楽しさを味わい、豊かに表現する子供の育成
～言語活動の充実を図った文学的文章の指導を通して～

子供が、目的意識を持って言語活動を設定するための手立ての工夫や、言語活動を見据えた学習計画を立てることを目標に取り組んでいました。



体育館に並べられた子供の言語活動を通して作られたリーフレットやペープサートの完成度は高かったです。

薩摩川内市立八幡小学校

たくましい“かごしまっ子”育成

（県研究指定校）公開日：10月29日（木）

〈研究テーマ〉
進んで運動に親しむ子供の育成



「コツを生かして台上前転を中心に安定した大きな技ができるようになる。」

子供が、タブレットを活用し、その場で自分の動きを確認しながら、大きな技にチャレンジしている姿が印象的でした。

また、自作教具の効果的な活用として、参加者に体験の場を設けるなどの工夫もあり、大変充実した公開となりました。

教員としての実践的指導力の習得を目指して

フレッシュ研修研究授業研修（道徳）

11月11日（水）平佐西小・川内北中

フレッシュ研修研究授業研修は「教科」「道徳」「特別活動」の3つが行われます。

今回も、研究授業をもとに熱心な協議が行われ、道徳について深く考えることができました。



小2「お母さんの請求書」
〔平佐西小 濱田教諭〕



中1「バスと赤ちゃん」
〔川内北中 有村教諭〕

【初任者の感想】

道徳の授業が、表面を通過していくだけのものになることが多かったが、「心の葛藤」の場面をしっかり位置付けることで、授業がより深まっていくことを改めて感じることができた。（一部抜粋）



〔授業研究（小学校）〕



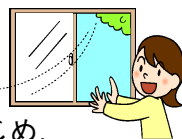
〔授業研究（中学校）〕

冬季の健康管理

感染症（インフルエンザ等）が流行しやすい時期になりました。

子供たちにも、手洗い、うがいはじめ、体調管理に努めるよう御指導ください。

なお、インフルエンザの出席停止の期間は「発症した後5日を経過し、かつ、解熱後2日（幼児は3日）を経過するまで」です。



お知らせ

本年度も、地区実践事例・地区教育論文等を募集します。詳しくは、募集要項を御覧ください。市町教育委員会への締切日は以下のとおりです。

- 応募一覧表・・・平成28年1月8日（金）
- 論文等の提出・・・平成28年1月15日（金）